

新型チューブソケット発売のご案内

サイドコンタクト8P ¥2,800
813/4E27用 7P ¥8,000



サイドコンタクト8P ¥2,800
適応真空管：
AD-1
AD-1M (AVVT)
EL-5, EL-6
EL-50 etc.



813/4E27用 7P ¥8,000
適応真空管：
813,
4E27 (8001)
4E27A (5-125) etc.

久しぶりの新型真空管ソケットの発売です。

サイドコンタクト8Pソケットは以前から品薄のために製造依頼を多くお聞きしていましたが、金型が必要となるため製作に踏み切れませんでした。まだ市場にはかなり多くのサイドコンタクトタイプの球があるにもかかわらずそれをソケット不足のために使えないのは残念なことです。我が社も多くのタイプの真空管ソケットを製造しております関係で、それらの多くのお声にお答えするためようやく製造に踏み切りました。今やかなりの高額な経費を出費してこのタイプのソケットを作るメーカーは他にはまずないと思われれます。ある程度の数量を出荷しないと金型の経費が消却できないため、あえて定価はかなり抑えた価格設定としています。

ボディはファインセラミックスのアルミナを採用、リン青銅のピンに金メッキをかけて良いソケットに仕上がりました。形は古いヨーロッパ製のソケットをコピーしています。真っ白なボディに金メッキのコントラストが鮮やかです。AD-1、EL-5、EL-6、EL-50など面白そうな球が数多くあります。また最近再生産されたAVVT社のAD-1Mもこのソケットが適合します。ぜひ一度お試しください。

もう一点は813や4E27などの送信管用のテフロンソケットです。これらの球は4極管または5極管ですが直熱管のため音が良くオーディオ用としても十分に使える良い球で、シングルでも15-20W取れます。古くはALTECの業務用のアンプに813がプッシュプルで使用された事例もあります。使い方によっては100Wを越すアンプも製作可能です。ぜひ信頼のできるテフロンソケットで新しいアンプに挑戦してください。

我が社の真空管ソケットに使用していますピン類は今年の夏よりメッキの仕様を変更しています。以前は接点部からの磁性材料の排除の観点から、主として銀の下地の上に金メッキを施していましたが、ややさびやすい欠点がありました。改良タイプは磁性のない無電解ニッケルメッキを下地として使用し、その上に約1ミクロンと厚めの金メッキを施しております。これにより音質面でも耐久性の面でも格段の向上を見えています。もちろん上記の製品にもこれは適用されています。今後とも弊社のオリジナル真空管ソケットをご愛用頂きますようお願いいたします。



山本音響工芸株式会社

〒675-1323兵庫県小野市榊町726 TEL0794-62-5655 FAX0794-63-6405
弊社ホームページ <http://www2.117.ne.jp/~y-s/> Email: shige-y@mh1.117.ne.jp